プログラム

9：30～　受付

10：00～　開会の辞　一般社団法人長野県臨床工学技士会　会長　塩澤 利一

10：10～11：10　特別講演

座長：諏訪赤十字病院　臨床工学技術課　宮川 宜之

「東日本大震災時の臨床工学技士の対応と

震災後４年間の取り組み」

日本赤十字社石巻赤十字病院　医療技術部臨床工学技術課　課長
熊谷　一治　先生

11：20～11：40

平成 27 年度一般社団法人長野県臨床工学技士会総会

11：50～12：00

日本臨床工学技士連盟からの連絡

12：00～12：50　ランチョンセミナー

座長：北信総合病院　竹田　博行

「ショックにおける循環動態モニタリング」

社会医療法人財団慈泉会相澤病院　集中治療科／救護災害医療センター　医長
池田　武史　先生

共催　長野県臨床工学技士会／エドワーズライフサイエンス株式会社

13：00～13：50　一般口演①

座長：相澤病院　柳澤　達也

１．長野県神城断層地震災害における当院臨床工学技士の対応

市立大町総合病院　臨床工学室　竹川洋平

2. 心臓血管外科用点滴スタンドの検討

諏訪赤十字病院臨床工学技術課　花岡和也

3. IABP・PCPS 補助下での患者搬送の経験

松本協立病院 ME 科　坂口英誠

4. 当院における腹水濃縮再静注法の 7 年間の実績

飯田市立病院臨床工学科　帯川直純

14：00～14：50　一般口演②

座長：長野赤十字病院　監物大介

5. 当院における脊髄刺激療法（SCS）と臨床工学技士の関わり

富士見高原病院臨床工学科　大倉輝和

6. 敗血症における IL-6 の有用性

松本市立病院臨床工学科　早坂啓明

７．臨床工学技士教育への取り組み

相澤病院 ME 課　中島士斉

８．当院手術室における臨床工学技士の現状と今後の課題

篠ノ井総合病院臨床工学科　尾崎稔

14：50　閉会の辞　一般社団法人長野県臨床工学技士会　副会長　矢ヶ崎　昌史